

八幡平の火山活動解説資料（令和3年10月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図1～図6）

10月12日に実施した現地調査では、藤七温泉付近及び後生掛温泉付近でみられる噴気や地熱域の状況に特段の異常は認められませんでした。



図1 八幡平 写真と地表面温度分布の撮影対象範囲

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）で閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」及び「電子地形図（タイル）」を使用しています。

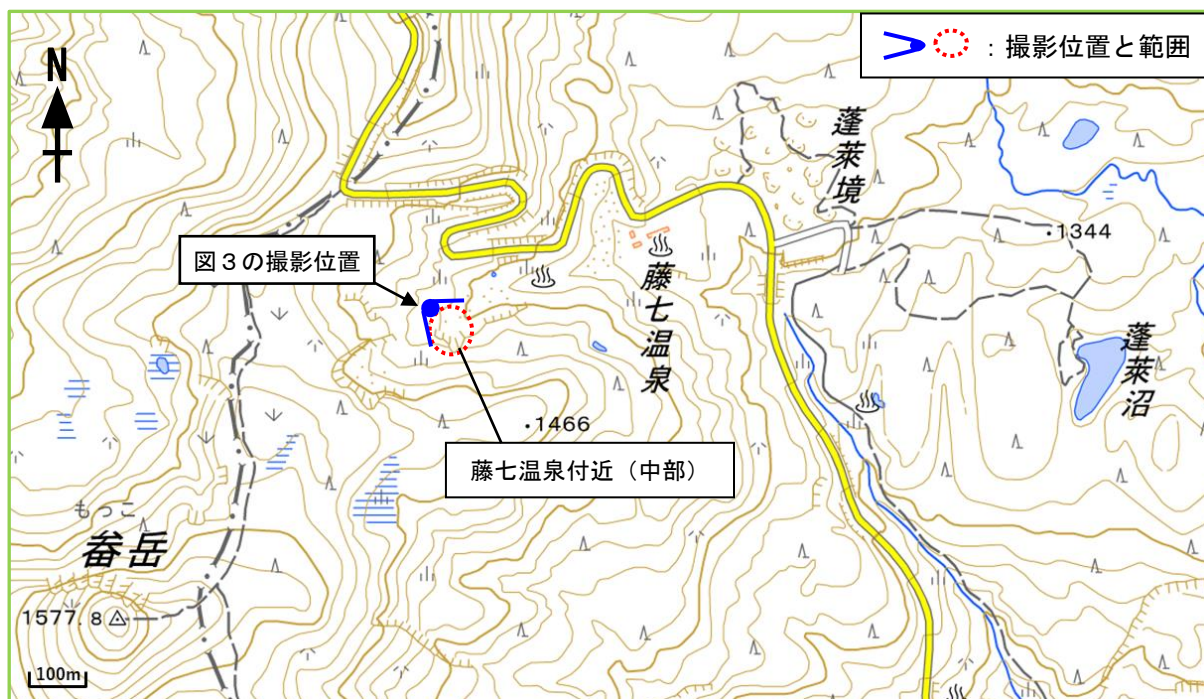


図2 八幡平 写真と地表面温度分布の撮影対象及び撮影位置（藤七温泉付近）

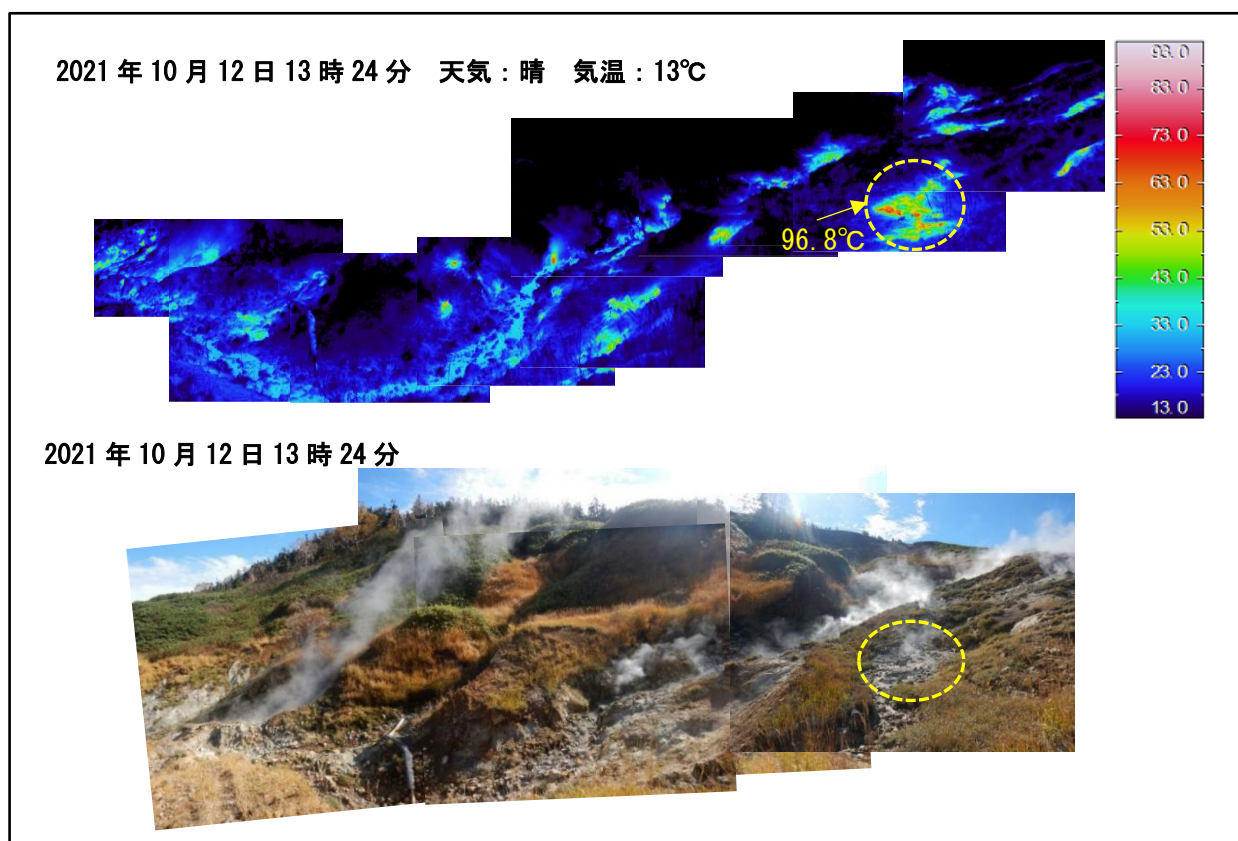


図3 八幡平 藤七温泉付近（中部）の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

噴気及び温泉水の湧出が確認されました。黄破線で示す箇所の地中温度は96.8℃でした。

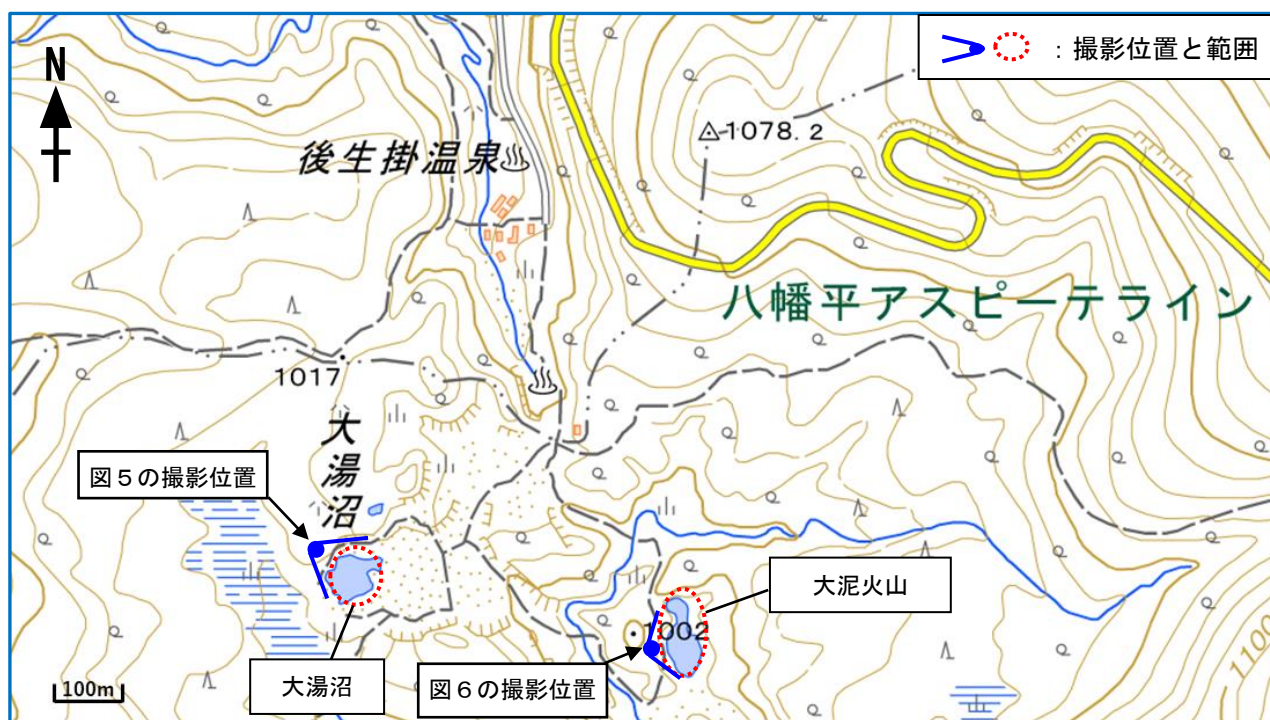


図4 八幡平 写真と地表面温度分布の撮影対象及び撮影位置（後生掛温泉付近）

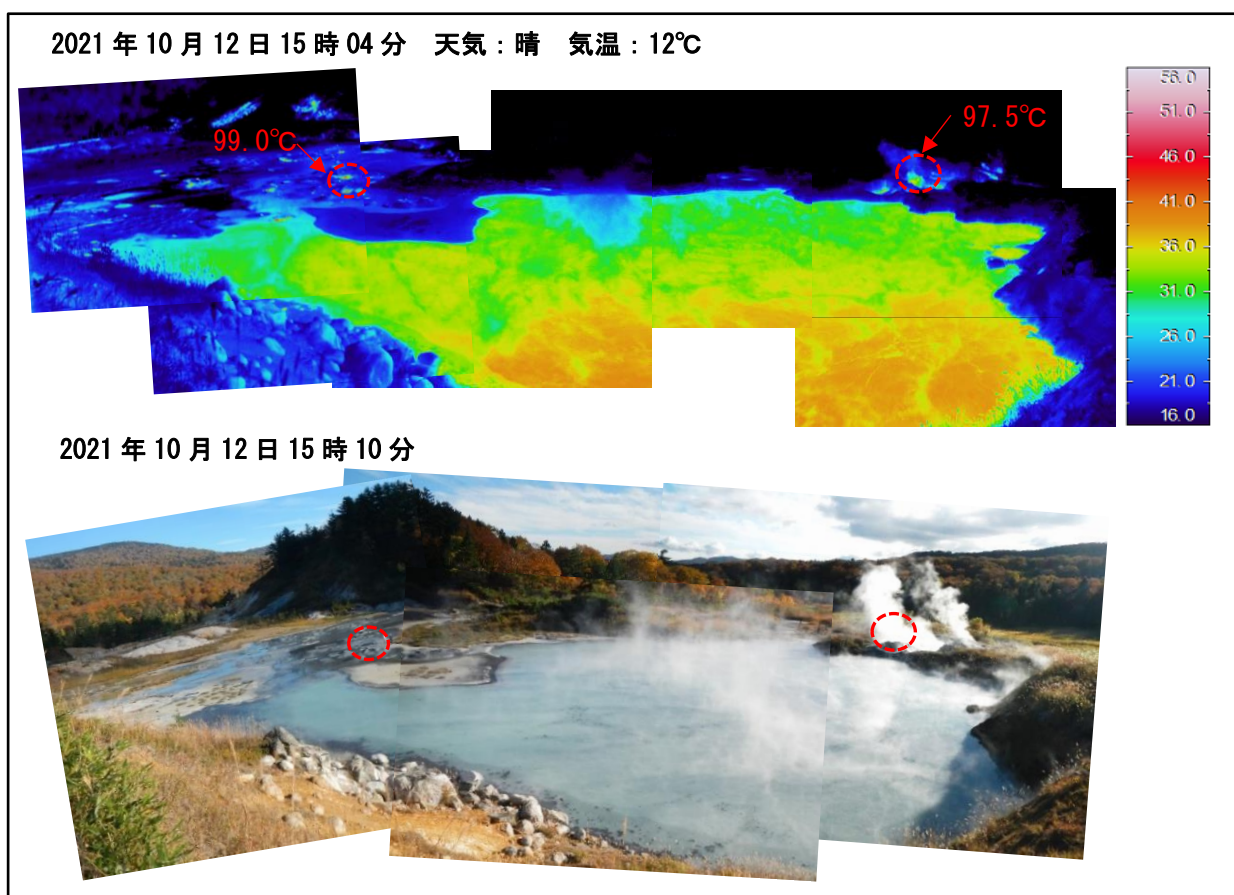


図5 八幡平 大湯沼の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

噴気及び泥の噴出が認められ、噴気温度は97.5℃及び99.0℃でした（赤破線）。

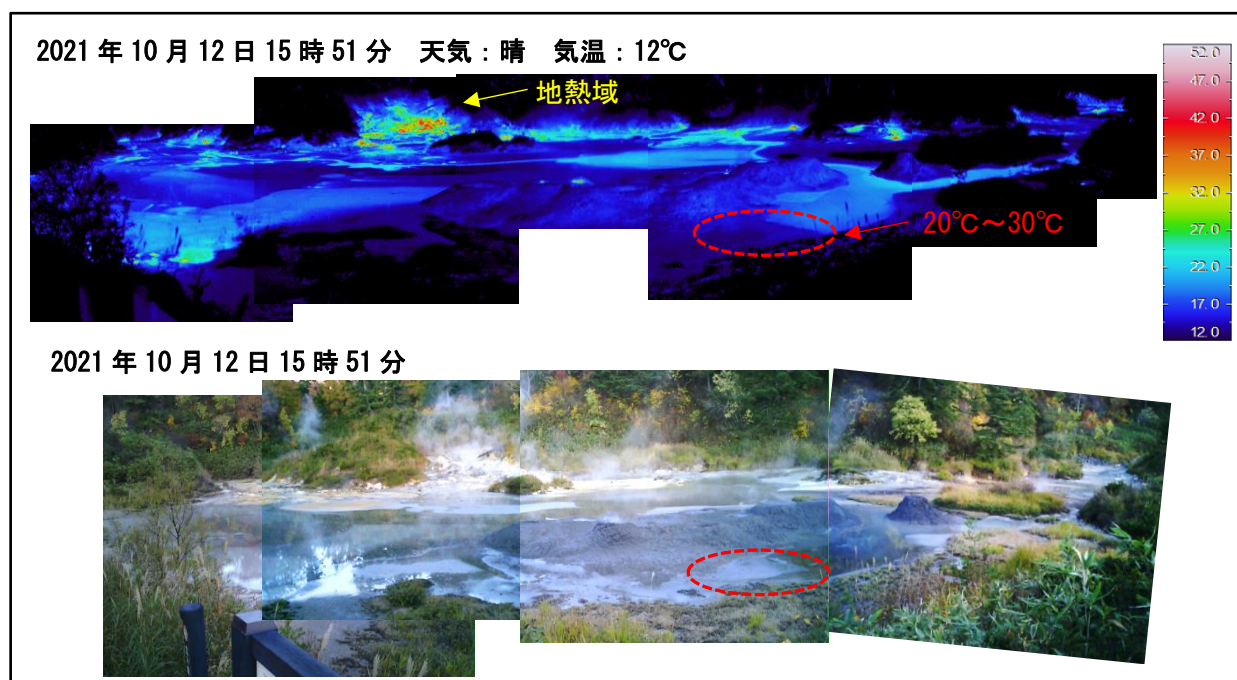


図6 八幡平 大泥火山の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

東岸に地熱域が分布していることを確認しました。湖沼の温度は 20℃から 30℃程度でした（赤破線）。